

美 桑 が 丘

《 校 訓 》

『 創 造 敬 愛 』

下川中学校 学校だより

第 3 号

R4.6.30 発行

感性を磨く

校長 桑 内 寿 則

夏とは名ばかりの肌寒かった日も、6月中旬を過ぎたあたりからは気温が上がり、さわやかな日が続いています。校舎回りの木々から聞こえる鳥や虫の声も、日に日に盛んになってきています。

5月29日に行われた陸上競技記録会では、多数の保護者の皆様にご来場いただき、生徒たちの活躍をご覧いただきました。コロナ禍にあって様々な教育活動が制限される中、生徒・保護者・教職員が時間と場所を共有しながら、生徒たちの成長を体感する素晴らしい機会となりました。感染症対策への配慮は今後も変わりませんが、協働や連携の重要性を確認しながら、工夫して教育活動を推進してまいります。寒い中、PTA種目に参加していただきました多くの皆様ありがとうございました。

中体連地区大会は6月9日に陸上競技が、24日、25日には武道と球技が行われ無事に終了いたしました。本校からは陸上競技、剣道、柔道、野球、ソフトテニスの各競技に選手が出場し、日ごろの練習の成果を十分に発揮することができました。全道大会への出場権獲得を目指す上川管内代表決定戦は7月8日より行われます。出場する選手の健闘を期待します。部活動育成会総会でご説明のとおり、学校における働き方改革に関連し部活動の地域移行について検討しております。部活動には「自己肯定感や学習意欲の向上、責任感、連帯感の涵養、好ましい人間関係の形成等」多くの教育的意義があり、本校においても、生徒の健全な育成のための重要な教育活動と位置付け取り組んでおります。部活動の持続可能な運営体制が整えられるように保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

6月22日には「いじめの種」を発芽させないように生徒が主体的に考え、協働して改善策を共有・実践する「いじめ未然防止集会」を行いました。生徒個々の改善策を班ごとにまとめ、最後に全校生徒が全員の思いを共有しました。今回は、タブレットの活用によりこれまでの活動に比べ、短時間で活動を終えることができました。集会では様々な考えが生徒たちから発表されましたが、「友人を気にかけて、変化があったりしたら聞いてみる」「周りの反応が悪かったら声をかける」「人の気持ちや顔色を見られるようにする」等、間接的にいじめを防止するための考えが多かったことに驚かされました。コロナ禍にあって、人と人がつながりにくくなっているという指摘があります。お互いを気遣える温かい雰囲気が醸成されることを望みます。

学校では「感性を磨く」ということを意識しております。生徒たちの何気ない表情や発言から小さな変化を読み取り、個々の思いに寄り添ったきめ細やかな支援を実践するということです。ご家庭でもお子様のいつもと違う表情や行動に「勘が働く」場面があるかと思えます。学校と家庭がそれぞれ「感性を磨き」、さらに「アンテナを高くして」、思春期真っただ中のお子様の成長のために協働していければと考えます。



地域清掃ボランティア 小中連携の取組（6月15日）

下中生の活躍

■ 24日～25日に中体連上川北部地区大会が開催されました。この日に向けてどの部も一所懸命練習に取り組んできました。その成果が発揮され素晴らしい結果となりました。

<野球>

1回戦 対和寒中 1-2

<ソフトテニス>

男子団体 3位

女子団体 3位

男子個人 大西・三島 組 5位 (代表決定戦へ)

更谷・三田 組 2回戦惜敗

鎌上・小西 組 1回戦惜敗

押田・高原 組 1回戦惜敗

女子個人 長澤・伊藤 組 3回戦惜敗

川崎・南澤 組 3回戦惜敗

西郷・野崎 組 2回戦惜敗

長澤・藤倉 組 OPEN 参加

<剣道>

団体 3位

個人 岩田大輝 1回戦惜敗

大西悠斗 1回戦惜敗

平田悠人 1回戦惜敗

<柔道>

団体 3位

90kg 超級 木幡斗吾 1位 (代表決定戦へ)

中村元昭 2位 (代表決定戦へ)

73kg 級 鴨田颯人 2位 (代表決定戦へ)

<陸上> (9日実施)

100mH 加藤かなえ 4位

1500m 加藤かなえ 6位

いじめ未然防止集会

■ 22日に全校生徒が自分の生活を振り返り、「いじめにつながりやすい思考・行動」として、いじめにつながる小さなきっかけを“いじめの種”と考え、それを成長させないためにできることはないか考えました。



今後の予定

7月 1日(金)1学期末テスト2日目、安全点検日
4日(月)全校朝会、PTA 運営委員会
7日(木)中体連上川代表決定戦壮行会
8日(金)中体連上川代表決定戦～10日(日)
11日(月)職員会議
13日(水)第2回参観日、宿泊研修結団式

いじめアンケートの結果

■ 6月実施した今年度1回目のアンケート結果と学校での対応についてお知らせいたします。

Q) 4月から今日まで嫌な思いをしたことはありますか。

A) 7名の生徒が「ある」と回答。内容は、「悪口」や「からかい」などでした。

Q) 友達が嫌な思いをしているのを見たり、聞いたりしたことはありますか。

A) 13名の生徒が「ある」と回答。

Q) 嫌な思いをした時、誰に相談しますか。

A) 先生、保護者、友人が多数ですが、誰にも相談しないが13名でした。

Q) 「いじめ」は許されないことと思いますか。

A) 全員が許されないことと考えていました。

学校では、本人が何か言われたり、されたりしたことで嫌な思いをしていることについては、いじめにつながる事案と捉えて対応しています。担任が全生徒と教育相談を行い、事実がはっきりしている場合は、指導を行っております。さらにいじめ不登校プロジェクトチームで内容を分析し、今回は10件の事案について学級で指導を行ったり、保護者と連携をしたりしながら対応しました。6件は解決済みです。残り4件は解決に向けて取り組んでいます。今後は、いじめを未然に防ぐためにも継続して見守ること、気になることがあったときは素早く対応することを全職員で確認しました。

部活動時間を検討

■ 現在、学校では部活動の活動時間について検討しています。このことについて各部の育成会総会の場で話題にし、参加した保護者の皆様から次のようなご質問をいただきました。

Q) 教員の長時間労働削減という目的は理解できませんが、子どもの部活動で培ってきた技能の低下が心配です。

A) 練習時間が減ることで技能の低下につながらないように、顧問と生徒が活動目標や練習内容を考え、保護者と共有しながら活動を進め、より充実した活動にしていきたいと考えます。

14日(木)宿泊研修(2年生)～15日(金)
19日(火)常任委員会
22日(金)1学期終業式、表彰式、壮行会
23日(土)夏季休業～8月16日(火)
25日(月)諸費納入日
31日(日)吹奏楽コンクール

